

環境教育・啓発

国内の事務所系事業所から各地区の代表者が集まって、環境教育のテキストを作成しています。製造系の事業所など、著しい環境側面に関わる従業員には特別教育を行っています。

環境教育・啓発の考え方

東京エレクトロングループでは全従業員が、同じ環境知識を共有し、環境意識を向上することによって、各自が業務のなかで、より効果的に環境負荷低減活動を進めていくことができると考えています。入社時の「新入社員教育」にも環境教育を必須科目として取り入れており、役員、管理職、内部監査員を対象とした「専門教育」も実施しています。

事務所系事業所での環境教育実施状況

2001年度は6カ所の事務所系事業所で、営業、事務職、フィールドエンジニア、社員食堂のパート職員、清掃の派遣社員など、事務所系事業所に勤務するすべての従業員を対象に、共通の環境教育を開始しました。教育トレーナーは主に各地区の環境安全衛生委員が担当。テキストは、各地区の代表者によって結成されたワーキンググループが考案した、オリジナルテキストを使用しました。2001年度は約2,500名が受講しています。

事務所系事業所での環境教育認定トレーナー数および教育実施回数

地区名	トレーナー人数	教育実施回数
府中	47	24
赤坂	24	21
大阪	6	13
横浜	4	5
札幌	3	9
成田	1	5
合計	85	77



環境教育トレーナー養成研修修了証



環境教育受講風景



グループ討議風景 (大阪支社)

製造系事業所での環境教育

製造系事業所では、環境に重大な影響を与える事故などを未然に防ぐため、あらゆる事態を想定して、徹底した環境教育や訓練を実施しています。新入社員教育や従業員受け入れ時教育、各地の環境目的・目標を達成するための教育のほか、特定作業員(著しい環境側面に従事する作業員)に対しては、「重要環境側面」として登録された設備・工程ごとに教育、訓練、法定資格の取得を義務付けています。また、設備を新設、変更する際や、新規化学物質の使用開始時にはMSDSや保護具使用方法などの説明会を実施。緊急時の対応訓練も定期的



シランガス(半導体製造時に用いる可燃性ガス)の燃焼訓練

TOPICS

グリーン購入の推進

2001年1月に制定し、お取引先様に配布した「グリーン調達ガイドライン」を活用し、グリーン購入を推進しています。当社グループでは「省資源、天然資源保護」「環境健康安全」「省エネルギー」などに配慮した製品を「グリーン商品」としています。グループ全体の備品・事務用品などは、東京エレクトロンロジスティクス(株)にて一括購入しているため、購入額も正確に把握することが可能です。2001年度は、全体の購入額の22%がグリーン製品対象商品でした。コピー用紙、名刺、会社案内・カタログはすべて再生紙を採用。本環境報告書も古紙率100%の再生紙を使用しています。

東京エレクトロングループのグリーン購入額

